

井波っ子

「さび」と「出会い」

校長 中町 寿子

廊下の掲示物が、少し破れていました。学年目標について、子供たちと話し合った内容をまとめた掲示です。ところどころに補修のテープが貼られています。その破れた掲示物を見ているうちに、この一年間、学年の子供たちが学年目標の実現を目指して取り組んできた姿が思い起こされました。「ああ、一年が過ぎたのだな」と実感するとともに、その「破れ」さえも愛おしく感じられました。

私は、「さび」というものが、とても温かいと感じています。

もう26年ほど前でしょうか。井波にお住まいの彫刻家の方が、笑顔でこうおっしゃいました。「さび」とは、金属が長い年月をかけて茶色く変化した“錆”のことです。その姿を、単なる劣化ではなく「時を重ねた美しさ」として大切に考える考え方があるのだと教えていただきました。

そのとき私は、物事を一面からしか見ていなかった自分、多様な見方が世の中にあることへの気付き、そして既成概念や先入観に囚われていた自分への恥ずかしさなど、さまざまな思いが一度に押し寄せたことを今でも忘れません。

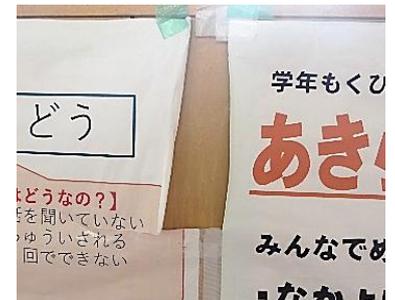
私たちは、多くの場合、自分の経験をもとに判断したり価値を見いだしたりしています。それは自然なことですが、決して絶対ではありませんし、正しさを保証するものでもありません。曖昧な自分を自覚し、懐疑的に振り返ることができなければ、成長にはつながらないのだらうと思います。では、どうすれば成長できるのでしょうか。

その答えの一つが、「出会い」です。人との出会いはもちろん、出来事やものとの出会いもまた、自分を変えてくれます。出会いから受ける刺激は、考え方や見方を広げるきっかけとなり、感動によって心が揺さぶられることで、周囲との関わり方まで変化します。

この季節、子供たちにとっても大人にとっても、新しい出会いがたくさん待っています。その一つ一つに、さまざまな感情が湧き上がることでしょう。しかし、どの出会いも必ず私たちを成長させてくれる何かを与えてくれます。

これは、井波小学校の子供たち、保護者の皆様、地域の皆様との出会いを通して、私自身が強く感じてきたことです。多くの学びと気づきを与えてくださった井波の皆様に、心より感謝申し上げます。

そして井波小学校は、これからも子供たちのために、皆様と共に教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



〈廊下の掲示物〉



〈「かえらざる命」の像〉

4月の主な行事予定

- 8日(水) 集団登校
着任式・新任式・第1学期始業式
 - 9日(木) 入学式
 - 10日(金) 集団登校 給食開始
5限 校外児童会 集団下校
 - 13日(月) 集団登校 5限後集団下校
 - 13日(月) ~ 16日(木) 5限後下校
 - 14日(火) 1年交通安全教室
 - 18日(土) 学習参観 父母と教師の会総会
学年懇談会
 - 20日(月) 振替休業日
 - 21日(火)・22日(水)・24日(金)
5限後下校 児童宅・地域確認
 - 23日(木)
全国学力・学習状況調査(国・算)
 - 24日(金)
全国学力・学習状況調査(質問調査)
- ※ 運動会は5月16日(土)の予定です

3月10日(火)、令和7年度「第一交易株式会社西能スポーツ賞」授賞式を行いました。

走・跳・投の各種目や新体力テスト等において標準記録を超えた6年生15名が受賞しました。

授賞式では、第一交易株式会社社長 西能 徹様から一人一人にメダルをかけていただきました。



道徳教育と特別活動

道徳教育担当 齋藤 雅弘

道徳教育と、今年度本校で重点的に取り組んでいる特別活動は、関連があります。道徳教育と共通する特質をもつ特別活動が、児童の道徳性を養う上で果たすべき役割は極めて大きいと言われています。

例えば、道徳科の学習で「友情、信頼」について子供たちが話し合い、育まれた心が学級活動や運動会等の特別活動における具体的な活動場面で生かされ、児童は道徳的な実践を重ねます。

一方で、特別活動における多様な実践や体験活動を道徳科の授業で「補い、深め、まとめる」ことで、児童の道徳的価値への自覚がさらに深まります。特別活動における学級や学校生活での様々な集団活動や体験的な活動は、日常生活における道徳的な実践の指導を行う重要な機会と場であり、児童の豊かな道徳性を育てています。

このように、特別活動での「なすことによって学ぶ（体験）」活動と、道徳科での「考えて議論する」活動を組み合わせることで道徳教育を充実させ、様々な課題や問題を自らの力で解決し乗り越えていく子供を育てていきたいと思えます。



〈互いに考えを伝え合う子供たち〉



6年生今までありがとう集会

3月6日（金）、「6年生今までありがとう集会」を行いました。

「6年生に今までの感謝を伝え、みんなで思い出をつくろう」を目当てに、次年度のリーダーとなる5年生が中心となって、企画、運営しました。

各学年が工夫をこらした出し物を通して、6年生に今までの感謝の気持ちを伝えました。

6年生からは、それぞれの学年へ感謝の「メッセージ」を伝えました。

互いに感謝を伝え合う、心温まる集会になりました。



6年生 入場	1年生の 歌と合奏	2年生の ダンス
3年生の プレゼント	4年生の ミニゲーム	5年生の 思い出クイズ
6年生の メッセージ	6年生 退場	(写真の説明)